

ASIA-PACIFIC ECONOMIC COOPERATION



第4回APEC



人材養成大臣熊本会合

2001年 日本・熊本

1999年 米国・ワシントンD.C.

1997年 韓国・ソウル

1996年 フィリピン・マニラ



アジア太平洋地域の政府間経済協力（エイペック）の場であるAPEC（アジア太平洋経済協力）の人材養成大臣会合が、九月二十七日（木）から三十日（日）まで、熊本市で開催されます。これまで開催国の首都で行われてきたこの会合が、地方で開催されるのは熊本が初めてです。また、熊本にとっては初めての大規模な政府間会合です。

特集1

熊本から世界へ 二十一世紀の人づくり



「熊本」を世界へ発信

今回のような正式な政府間会合の実績やノウハウの蓄積は、熊本県にとって大きな財産となり、これから国際的な会議などを誘致するうえで有利となります。また、この会合に参加される方々に熊本のよさを満喫していただき、熊本を世界に向けて広くアピールしていきます。

心のこもったおもてなしを

今回の会合では、多くのボランティアの方々にご協力いただいています。記念品作成ボランティアの方々には、熊本の伝統工芸品など、すばらしい記念品を作っていただいています。また、多くの語学ボランティアの方々にもご協力いただきたく予定です。

県民あげて、心のこもったおもてなしをしましょう。

期待される人材の養成

豊かな暮らしとさまざまな産業の発展を支える人材の養成は、県や企業にとっても大きな課題です。特に近年、IT（情報通信技術）革命や国際化が進展するなかで、新しい時代に対応できる人材が必要とされています。そのような中、人材の養成に関して、熊本県は、全国に先駆けて先進的な取り組みを行っています。テクノポリス計画に早期に着手し、産・学・行政の連携による研究開発、人材の養成に積極的に取り組んできました。今回の会合を契機に、人材の養成に対する県民の皆さんの関心がさらに高まることが期待されます。

